□年□組□番　名前□

教材３－(1)　文字、符号（ふごう）の記述

次はユキ（Yuki）とケン（Ken）の会話です。（例）を参考にしながら、[　　]内のすべての文字を順番をかえずに用いて、英語の文として正しい形になるように書き直しなさい。その際、必要に応じて、□の中から適切な符号を選んで加えること。また、（１）については右の日本語を参考にすること。

（例）　[　sheisateacher　]　→　（答え）She is a teacher.

（１）Yuki :　[　doyouliveinkanagawa　]　「君は神奈川に住んでいるのですか。」

□

Ken :　[　noidont　]　　「いいえ、ちがいます。」

□

（２）Yuki :　[　whatshisname　]

□

Ken :　[　hisnameisnaoki　]

□

□

. , ? ’